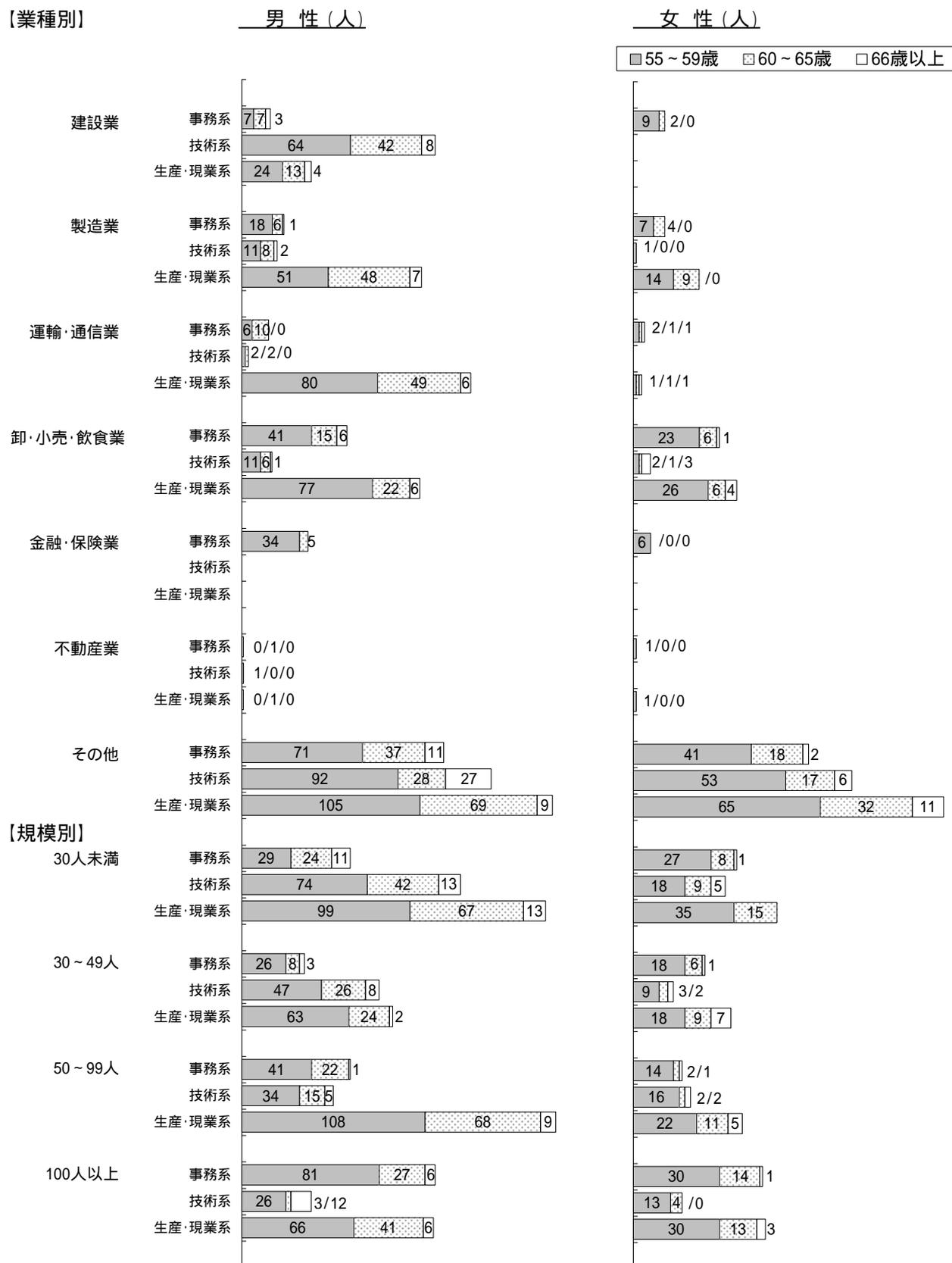


55歳以上の正規従業員数

55歳以上の正規従業員は、まだまだ男性の方が多い。

全ての業種、規模ともに男性の正規従業員が圧倒的に多い。



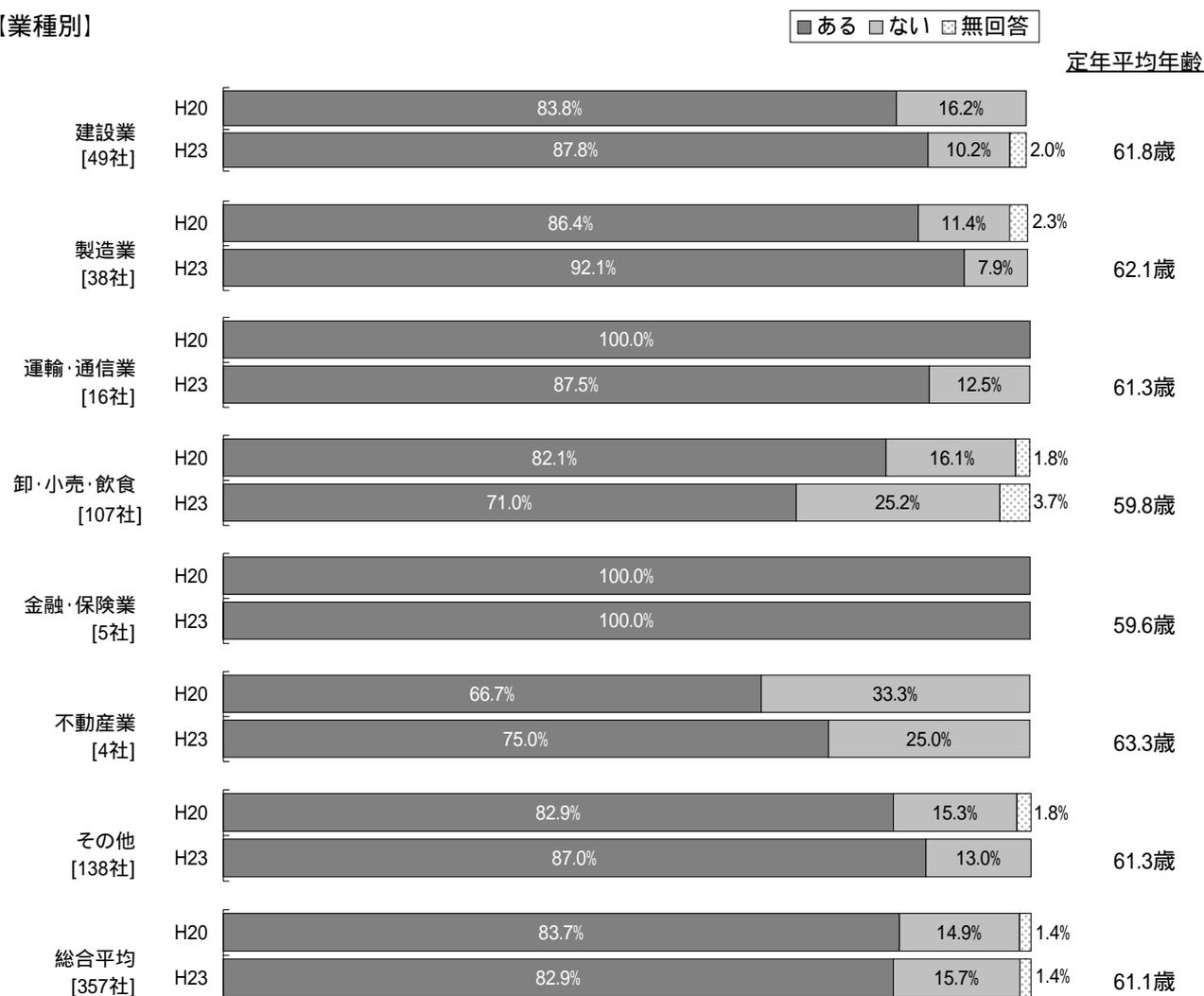
4[事業所の就労実態(20)]

定年制

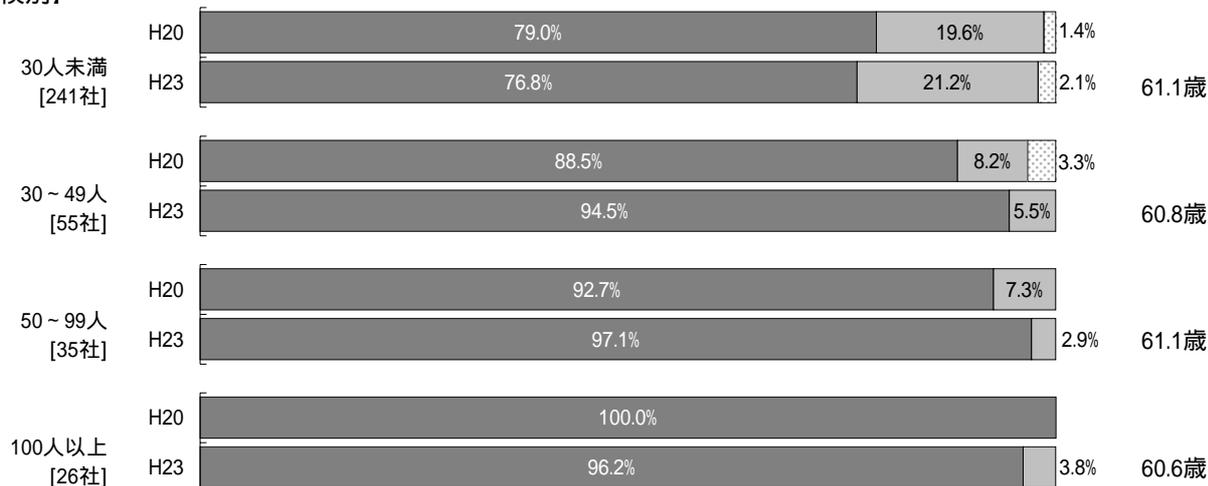
全体の8割が定年制を採用。

全体では、82.9%と前回は0.8%下回っている。規模別では、従業員数「30人未満」の事業所が76.8%と低く、それ以外は9割以上が定年制を採用している。

【業種別】



【規模別】

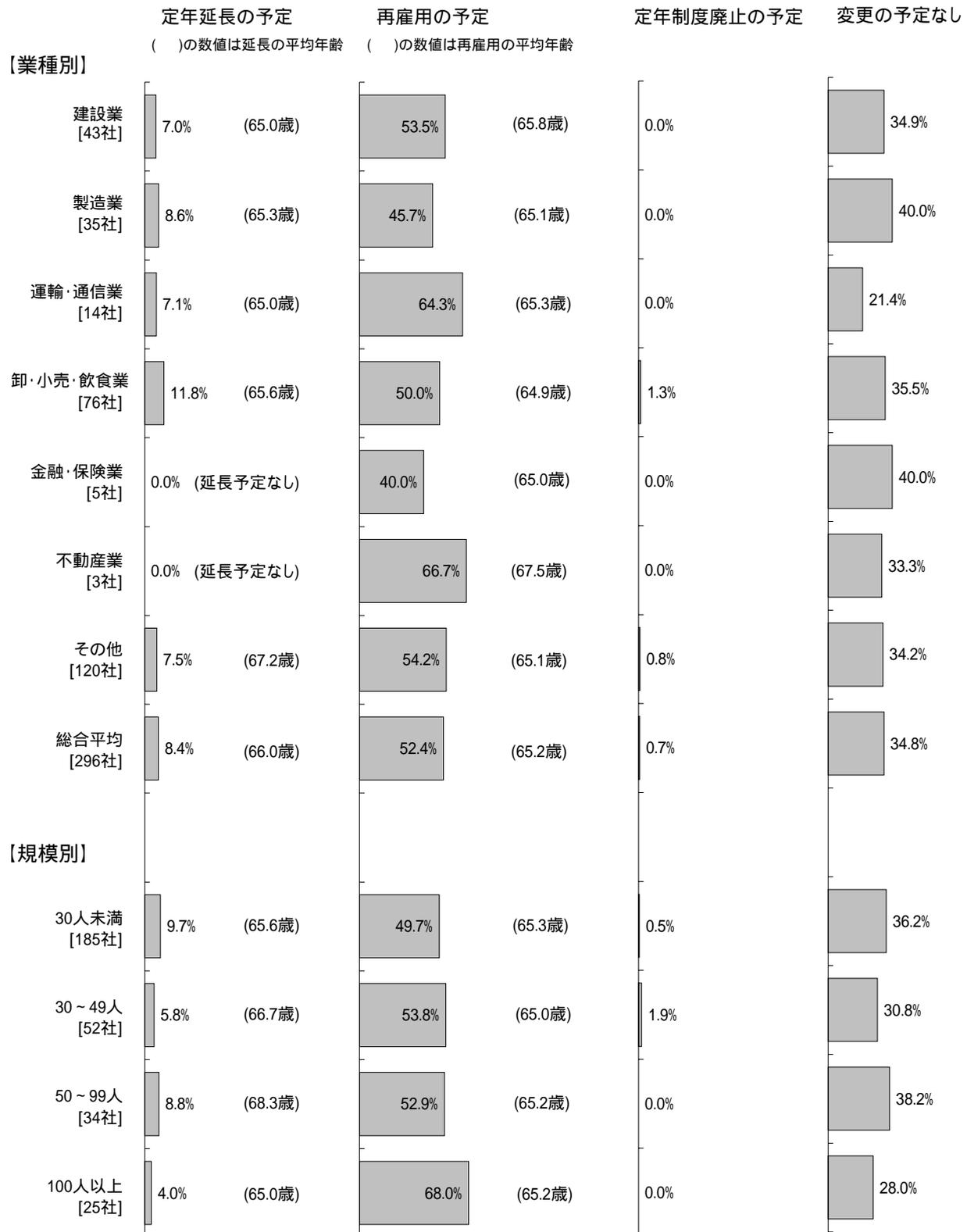


[]内の数値はアンケート回答事業所数。

定年制度の変更予定

再雇用の予定をしている事業所が5割を超える。

定年制を取り入れている事業所の約半数が、再雇用に予定している。従業員数「100人以上」の事業所では、68.0%という高い水準となっている。



[]内の数値は「定年制度あり」と回答した事業所数。

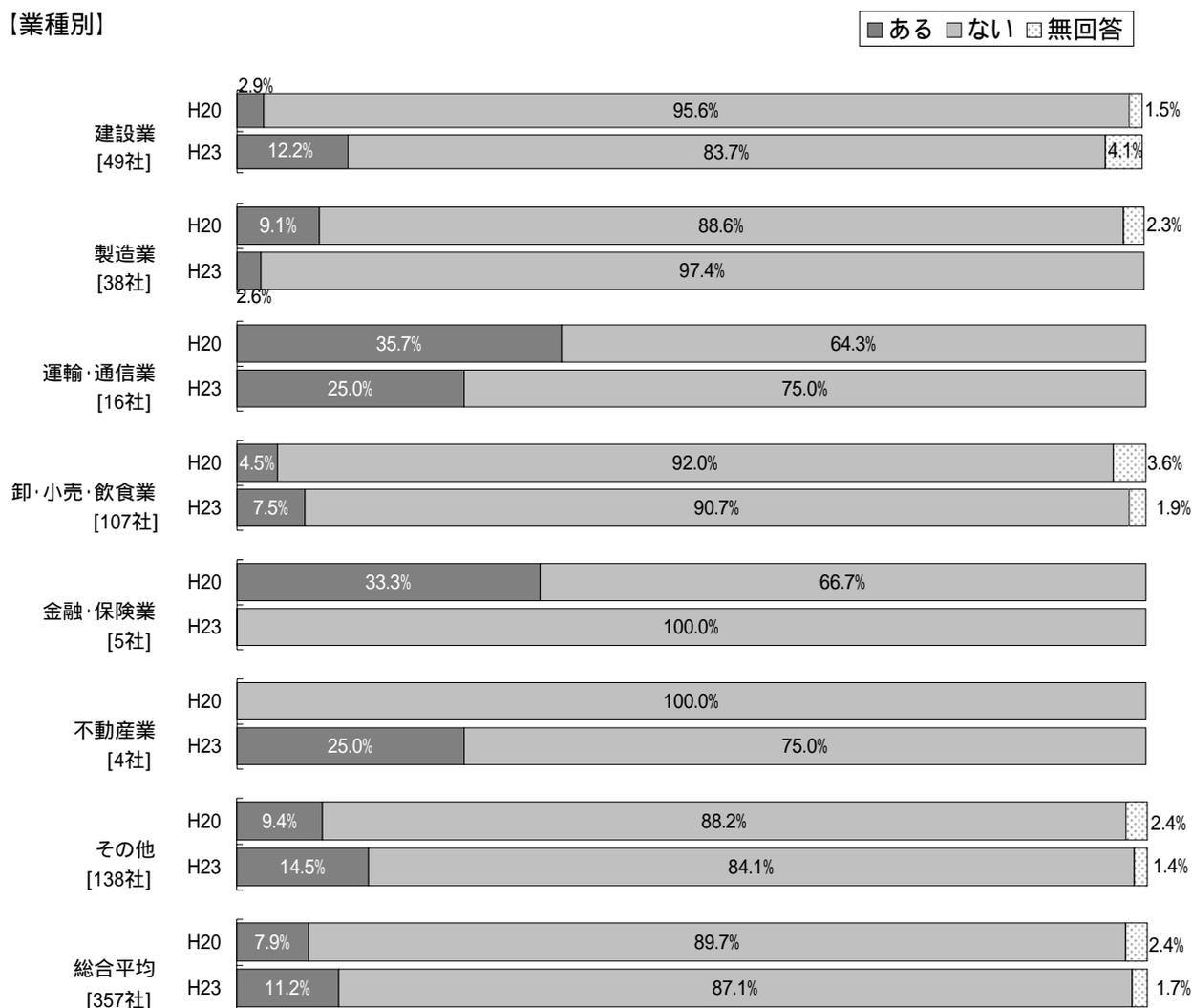
4[事業所の就労実態(22)]

今後の高齢者採用予定

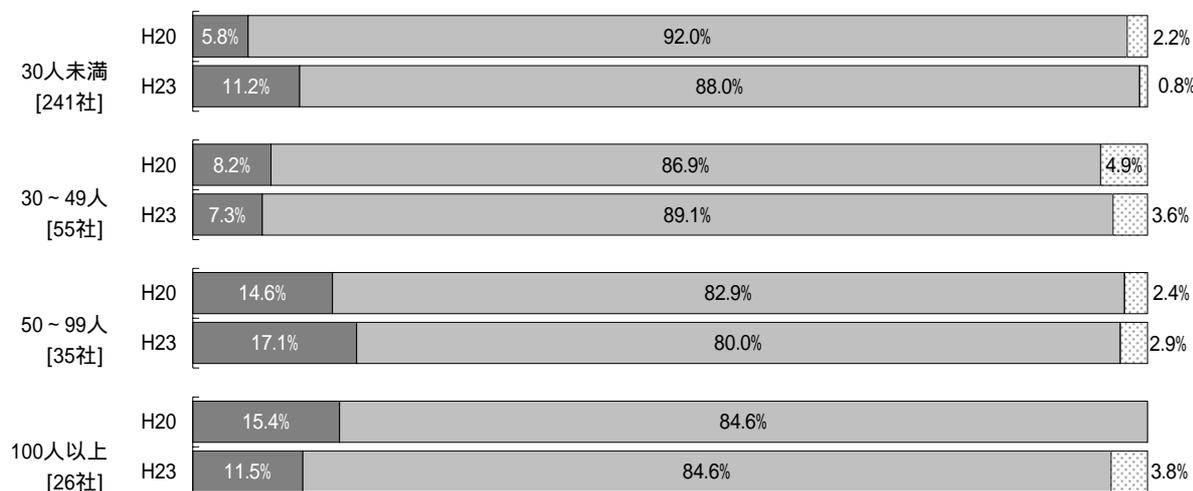
全体では、今後高齢者の採用を予定している事業所は少ない。

「運輸・通信業」「不動産業」は高齢者の採用を予定している事業所の割合が25.0%と比較的高い。「建設業」は前回2.9%だったのが12.2%と9.3%増加した。

【業種別】



【規模別】



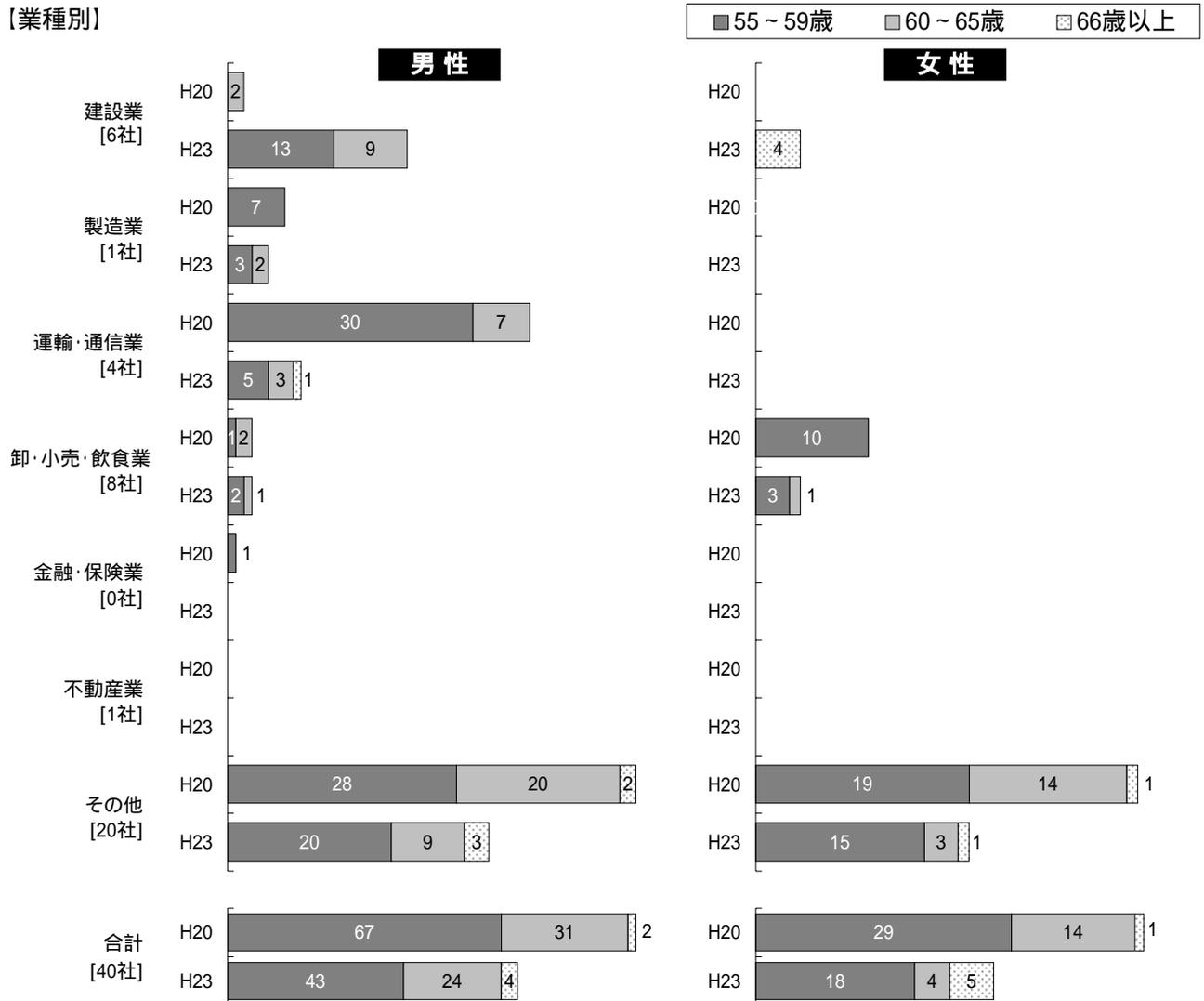
[]内の数値はアンケート回答事業所数。

高齢者の採用予定数

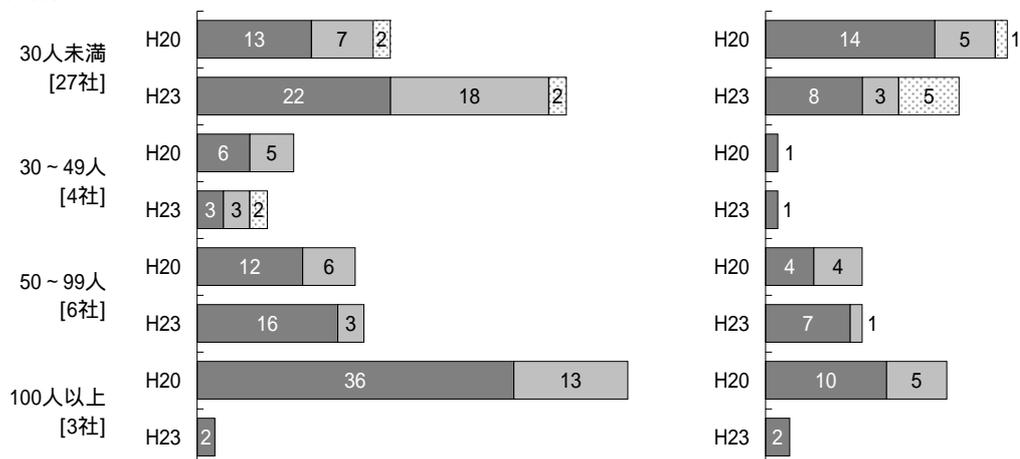
「建設業」の採用予定が増加。

規模別では、従業員数「30人未満」と「50～99人」の事業所における男性の採用予定者数が前回は上回っている。

【業種別】



【規模別】

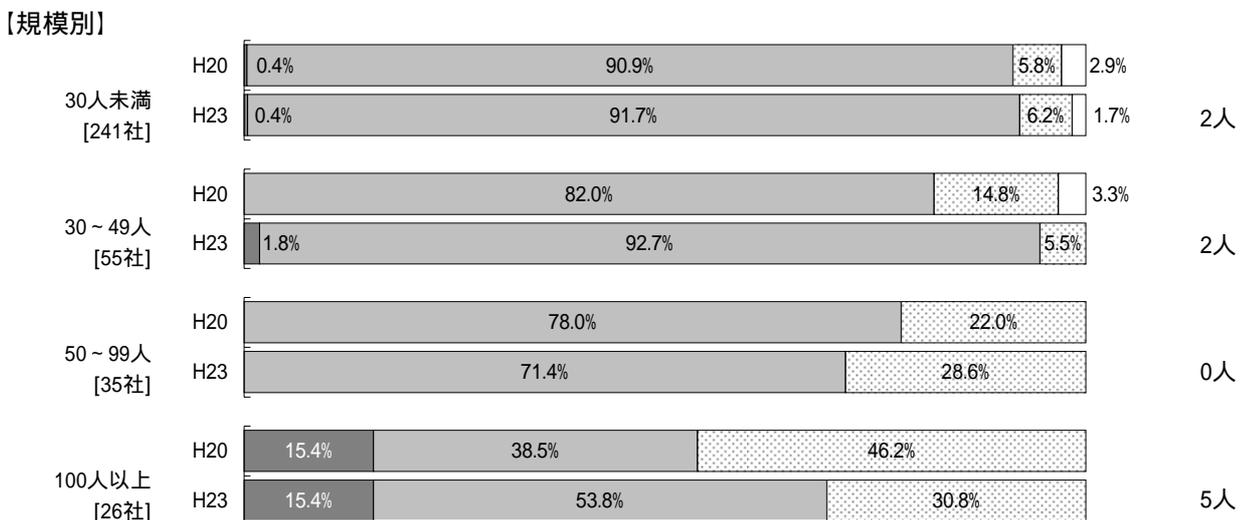
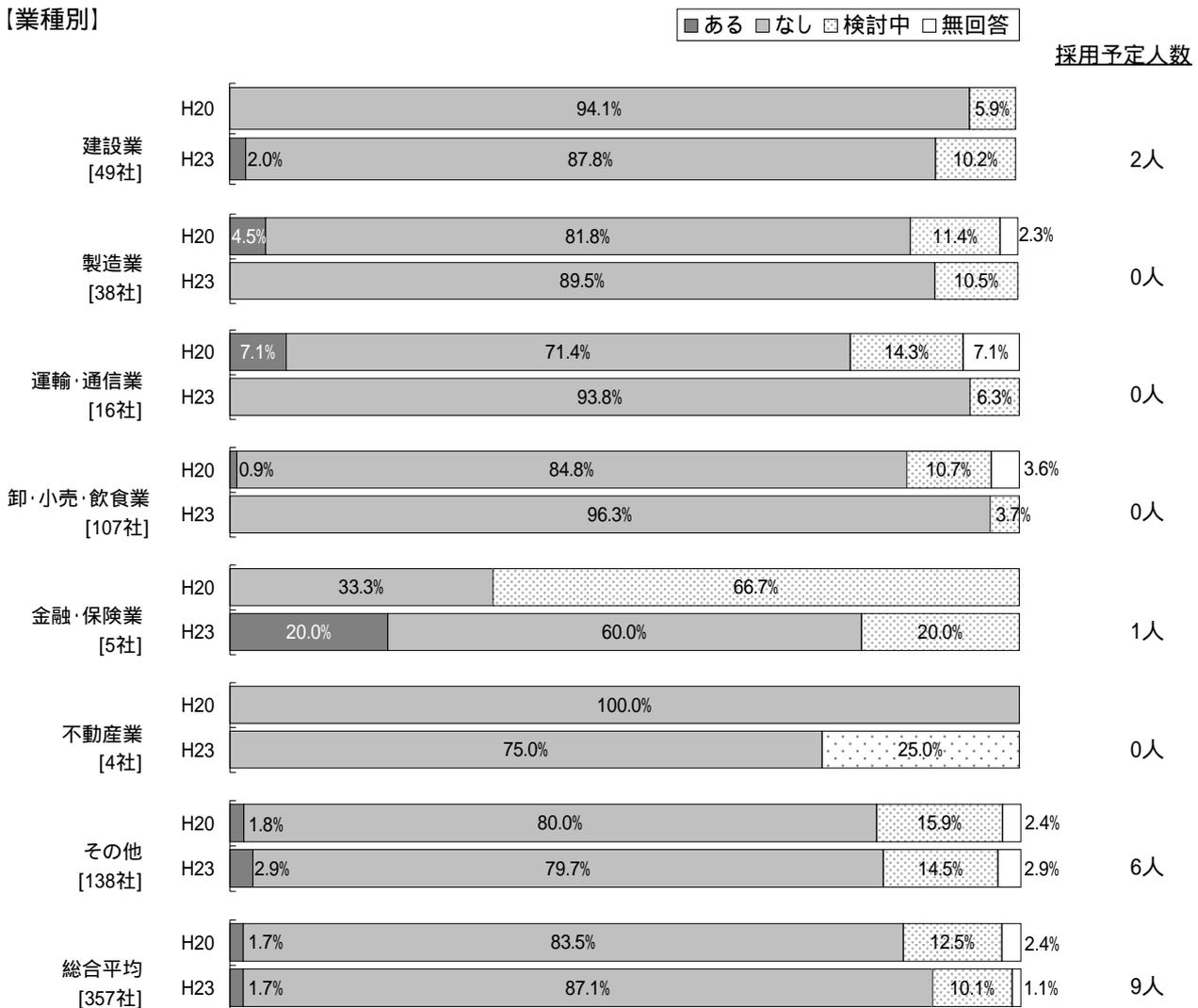


[]内の数値は「採用予定あり」と回答した事業所数。

4[事業所の就労実態(24)] 障がい者の採用予定

全体の87.1%の事業所で「障がい者の採用予定なし」と回答。

各業種において、障がい者の採用を予定している事業所の割合は低い水準であり、全体では前回と同水準となっている。



[]内の数値はアンケート回答事業所数。

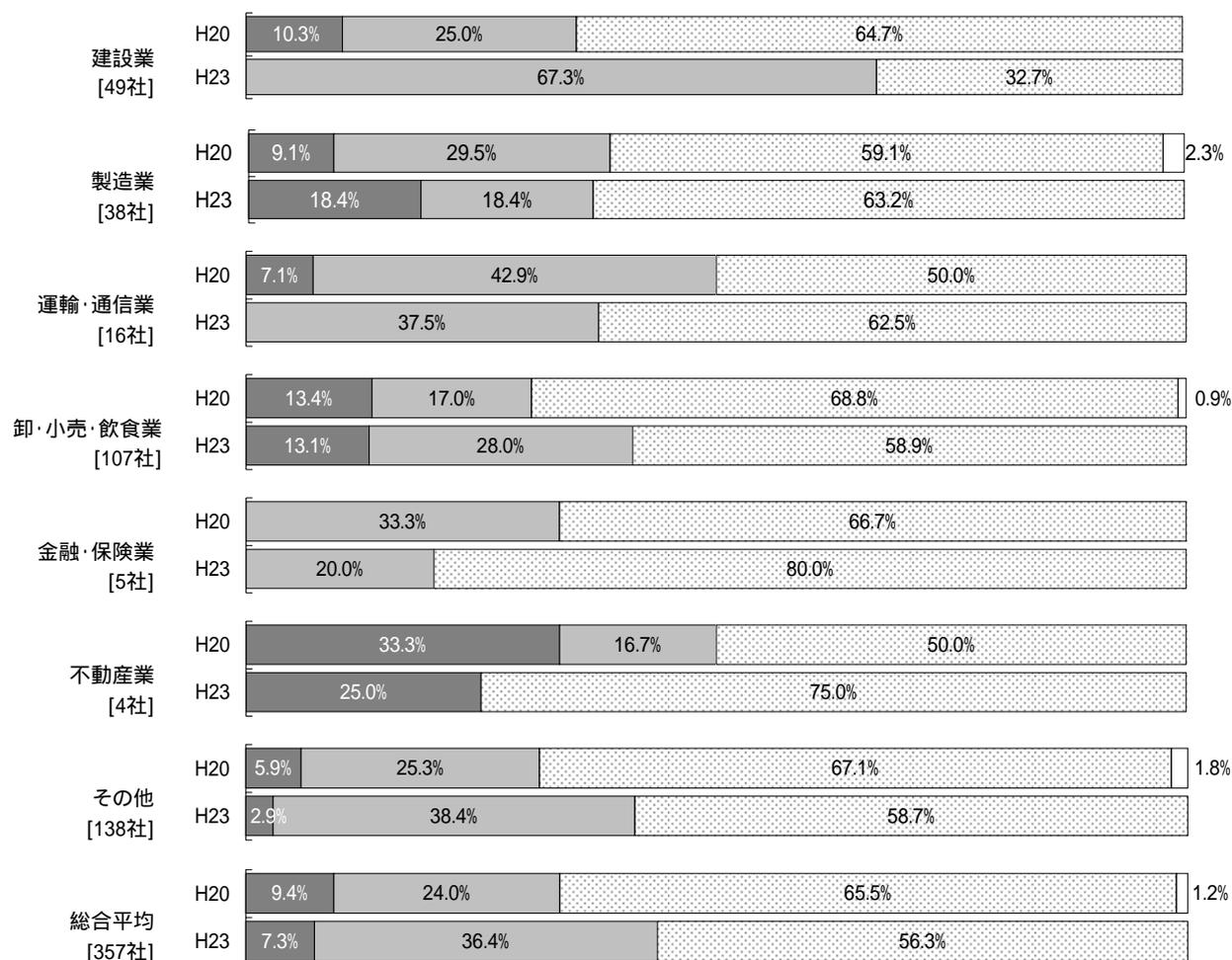
従業員の過不足

前回と比較して「従業員が不足している」と回答した事業所の比率が増加している。

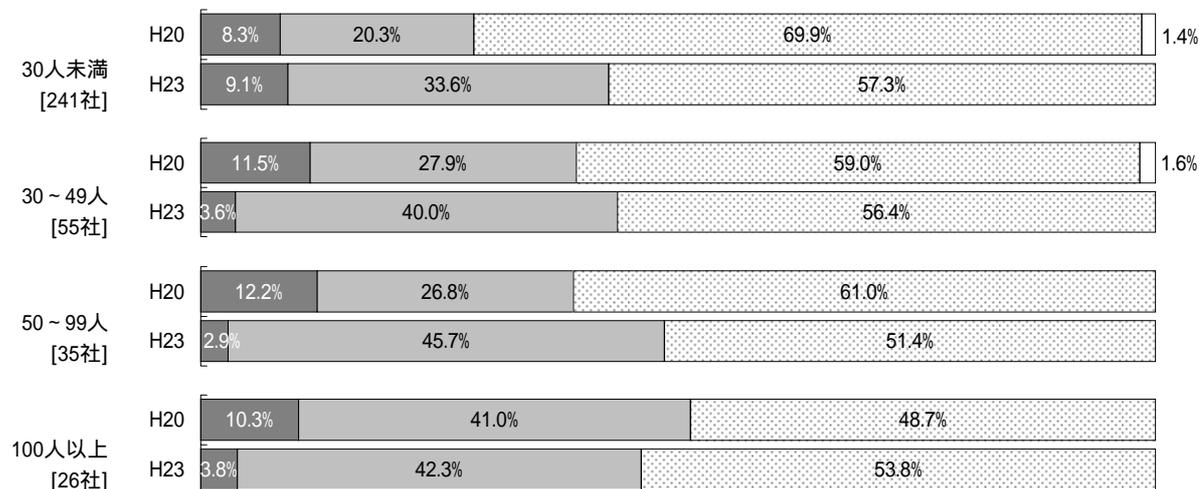
業種別では「建設業」「卸・小売・飲食業」「その他(サービス業)」で「不足している」と回答した事業所が前回と比較して増加しているが、中でも「建設業」の増加は顕著である。

【業種別】

■余っている ■不足している □過不足ない □無回答



【規模別】



[]内の数値はアンケート回答事業所数。

4[事業所の就労実態(26)]

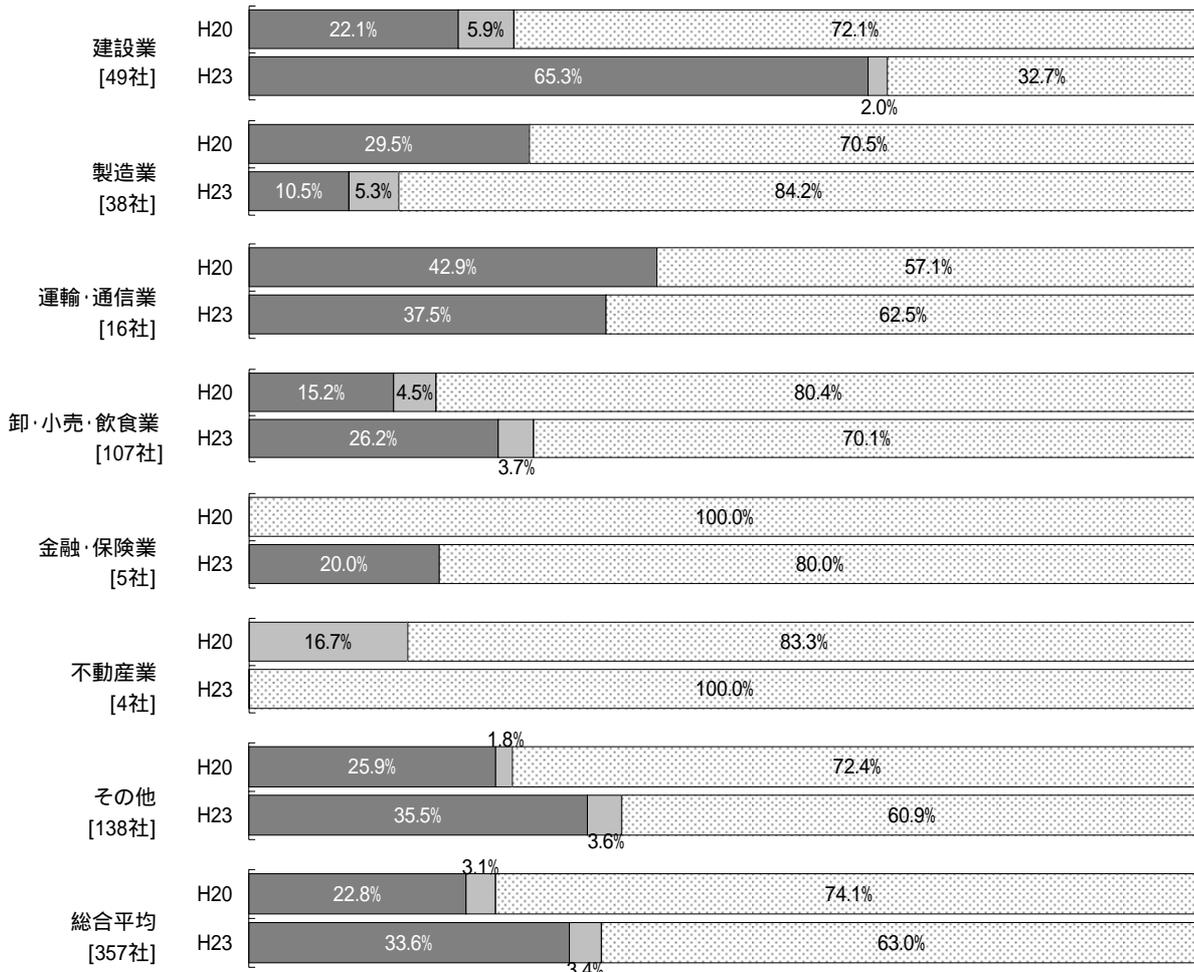
従業員の増員予定

「従業員の増員予定ある」と回答したのは平均で33.6%と、前回と比較して増加した。

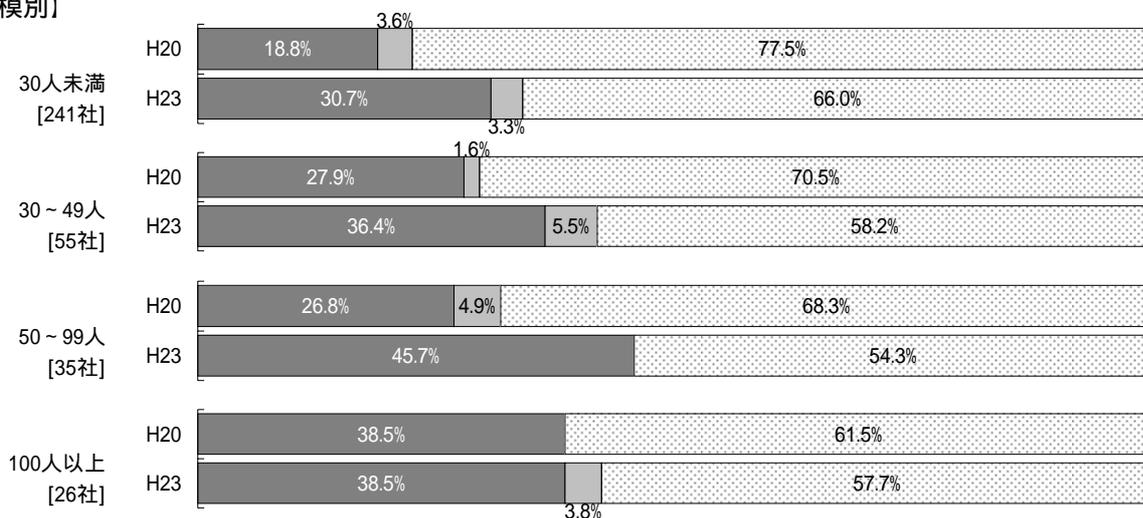
業種別では「建設業」「卸・小売・飲食業」「金融・保険業」「その他(サービス業)」で「増員予定ある」と回答した事業所が前回と比較して増加しているが、中でも「建設業」の増加は顕著である。

【業種別】

■ある □ない ▨無回答



【規模別】



[]内の数値はアンケート回答事業所数。

従業員の増員予定数

「正規従業員」の増員予定が前回より増加している。

増員予定がもっとも多いのは、「正規従業員」の267人で、前回調査時より増加。規模別で見ると従業員数「100人未満」の事業所で正規従業員の増員予定が増加している。

